

都市再生整備計画 事後評価シート(原案)
草津駅周辺都市機能誘導区域地区

令和8年2月
滋賀県草津市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	滋賀県	市町村名	草津市	地区名	草津駅周辺都市機能誘導区域地区		面積	169ha
交付期間	令和元年度～令和6年度	事後評価実施時期	令和7年度	交付対象事業費	15374.4百万円	国費率	0.500	
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業 公園〔(仮称)くさつアークパーク整備事業〕、地域生活基盤施設〔(仮称)市民総合交流センター整備事業(オープンデッキ/駐輪場)、草津駅西口自転車駐車場整備事業〕、高質空間形成施設〔東海道沿道無電柱化事業、草津駅西口公衆便所更新事業〕、高次都市施設〔(仮称)市民総合交流センター整備事業〕、市街地再開発事業〔大路地区(北中西・栄町地区)〕	提案事業 なし	事業名	削除/追加の理由	削除/追加による目標、指標、数値目標への影響		
	当初計画から削除した事業	基幹事業 地域生活基盤施設〔(仮称)草津駅東第2自転車駐車場〕	提案事業 なし			事業予定地より駅に近い場所に同規模の民間自転車駐車場が新設されたことから取りやめのため、事業を削除。	事業手法の違いであることから、指標への影響は生じない。	
	新たに追加した事業	基幹事業 ①道路〔大路野村線道路整備事業〕 ②高質空間形成施設〔草津駅東口公衆便所更新事業〕 ③高質空間形成施設〔草津駅前地下駐車場エレベーター更新事業〕 ④高質空間形成施設〔草津駅前地下駐車場公衆便所更新事業〕 ⑤高質空間形成施設〔草津駅東口エスカレーター更新事業〕	提案事業 ①地域創造支援事業〔野村運動公園防球ネット他整備事業〕 ②地域創造支援事業〔立地適正化計画更新事業〕 ③地域創造支援事業〔魅力店舗誘致事業〕 ④地域創造支援事業〔東海道草津宿本陣通り景観重点地区形成事業〕 ⑤地域創造支援事業〔宿場街道景観形成事業〕 ⑥地域創造支援事業〔市道百沢川線他管理用カメラ整備事業〕			①YMITアリーナ(くさつティアリーナ)やインフロンニア草津アクティクスセンター(市立プール)への動線となる市道大路野村線について、交通混雑が常態化していることから、歩行者が安全に通る空間を整備するため、事業を追加。 ②洋式トイレや最新のオストメイト対応機能を備えたバリアフリー機能が向上した施設に改修するため、事業を追加。 ③耐震性の高い機能(脱落防止対策)を備えたエレベーターに更新するため、事業を追加。 ④洋式トイレや最新のオストメイト対応機能を備えたバリアフリー機能が向上した施設に改修するため、事業を追加。 ⑤草津駅東口の唯一、かつバリアフリーの観点から重要な民間所有のエスカレーターであるが、耐震性が低いものであることから、耐震性に優れた機能(脱落防止対策)を有するもの、加えて節電効果の高いものに改修することに対し、市として公共性の高いものであるとして、改修費用に対して補助を行うため、事業を追加。	①②③④⑤指標への影響は生じない。	
						①周囲の歩行者の安全を確保するとともに、施設利用者の利便性向上を目的として整備するため、事業を追加。 ②令和2年の都市再生特別措置法の改正により、立地適正化計画へ位置付ける必要がある防災指針について、新たに策定するとともに、中間検証の結果を踏まえて、設定している誘導区域の見直しや目標値の設定など、必要な見直しを行うため、事業を追加。 ③吊り天井や座席の改修工事、トイレの洋式化により防災性を高めるため、事業を追加。 ④⑤⑥⑦補助制度の再編により、関連事業から提案事業へ変更。	①②③④⑤⑥⑦指標への影響は生じない。	
	交付期間の変更	当初 変更	令和元年度～令和5年度 令和元年度～令和6年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響	公園〔(仮称)くさつアークパーク整備事業〕の工期の延長。事業内容に変更はないため指標、目標値は変更しない。			

2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標	単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
			基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	モニタリング	評価値					
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標1	歩行者通行量(休日)	人/日	9,717	H29	11,282	R6	-	10,368	△	あり	歩行者通行量の計測時期が8月であり、猛暑による外出控えや雨天など計測時期の気象条件などが影響し目標未達成となったが、キラエ草津(市民総合交流センター)のスペースを活用したイベント開催により新たな人の流れができたことや、市街地再開発事業により複合ビルが完成し、店舗利用者が増加したことなどにより新たなにぎわいが創出され、改善が見られた。	-
	指標2	健康・観光・交流施設利用者数	人/年	371,077	H29	592,427	R6	-	785,673	○	あり	インフロンニア草津アクティクスセンター(市立プール)やキラエ草津(市民総合交流センター)などが整備されスポーツ環境や市民交流の場が整い様々なイベントも行われたことで各施設の利用者数が増加した。	-
	指標3	営業店舗数	店舗	692	H29	735	R6	-	745	○	あり	再開発ビルへの商業テナントの入居、東海道や宿場街道沿いの景観の改善、出店に伴う初期整備費用の補助などにより、営業店舗数が増加した。	-
4) 定性的な効果発現状況	その他の数値指標1												

5) 実施過程の評価	実施内容	実施状況		今後の対応方針等
		モニタリング	官民連携による取組	
モニタリング	本計画と同様の数値目標を、「草津市中心市街地活性化基本計画(第2期)」で設定しており、中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップを活用して本計画の数値目標や取組の進捗状況などを併せて確認している。	都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	中心市街地活性化基本計画が令和6年度をもって計画満了を迎えたことからフォローアップとしてのモニタリングは終了するが、規模・内容を見直しながら歩行者動向や施設利用状況、営業店舗数の把握を行い、まちの状況変化を注視していく。
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	●	
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	●	
官民連携による取組	草津まちづくり株式会社が草津市中心市街地活性化協議会の事務局として、中心市街地活性化事業を進めるとともに、タウンマネジメントの役割を担ってきた。	都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	引き続き、草津まちづくり株式会社と連携し、まちの魅力の発信やエリアごとの個性を活かしたイベントや社会実験を通して住民ニーズの把握を行う。
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	●	
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	●	
持続的なまちづくり体制の構築	これまで培ってきた官民連携の取組をさらに深化させ、市民主導のまちづくりを推進するための新たな指針として「くさつまちなかリアブリプラットフォーム」が設立された。本組織は、まちに関わる全ての人間に開かれた機関として、「デザイン会議」を設置し、まちの結節点として、多くの人をつなぎ、チャレンジを支援している。	都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	中心市街地活性化協議会の後継であるくさつまちなかリアブリプラットフォームを支援し、市民主導のまちづくりを推進する。
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	●	
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	●	

様式2-2 地区の概要

草津駅周辺都市機能誘導区域(滋賀県草津市) 都市再生整備計画の成果概要

まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値		
大目標 「ひとが行き交い ひとが集い にぎわいと交流が広がる健康なまち		歩行者通行量(休日)		単位:人/日	9,717	H29	11,282	R6	10,368	R6
目標1: 歴史と景観を活かした「ひとが行き交うまち」(回遊性の向上)		健康・観光・交流施設利用者数		単位:人	371,077	H29	592,427	R6	785,673	R6
目標2: 「健康づくり」を核として「ひとが集い交流するまち」(集客力の向上)		営業店舗数		単位:店舗	692	H29	735	R6	745	R6
目標3: 魅力ある店舗が「にぎわい」に「にぎわい」が広がるまち(エリア経済の進展)										

凡例

- 都市再生整備計画区域
- 都市機能誘導区域
- 滞在快適性等向上区域
- 基幹事業
- 提案事業
- 関連事業
- 一体型滞在快適性等向上事業

⑦草津駅西口公衆便所更新事業 (高質空間形成施設)

⑧草津駅西口自転車駐車場整備事業 (地域生活基盤施設)

①大路野村線道路整備事業 (道路)

②(仮称)くさつアキアパーク整備事業 (公園)

③東海道沿道無電柱化事業 (高質空間形成施設)

④(仮称)市民総合交流センター整備事業 (駐輪場) (地域生活基盤施設)

⑤草津駅西口公衆便所更新事業 (高質空間形成施設)

⑥東海道沿道無電柱化事業 (高質空間形成施設)

⑦市道宮町波川線他管理用カメラ整備事業

⑧草津駅東口エスカレーター改修事業 (高質空間形成施設)

⑨草津駅前地下駐車場エレベーター更新事業 (高質空間形成施設)

⑩草津駅前地下駐車場便所更新事業 (高質空間形成施設)

⑪市道宮町波川線他管理用カメラ整備事業 (地域創造支援事業)

⑫魅力店舗誘致事業 (全域)

⑬立地適正化計画更新事業 (全域)

⑭野村運動公園防球ネット他整備事業 (地域創造支援事業)

⑮草津駅西口自転車駐車場整備事業 (地域生活基盤施設)

⑯(仮称)市民総合交流センター整備事業 (高次都市施設)

⑰(仮称)市民総合交流センター整備事業 (オープンデッキ) (地域生活基盤施設)

⑱(仮称)市民総合交流センター整備事業 (駐輪場) (地域生活基盤施設)

⑲北中西・栄町地区市街地再開発事業 (市街地再開発事業)

⑳市道宮町波川線他管理用カメラ整備事業

㉑宿場街造形形成事業

㉒市道宮町波川線他管理用カメラ整備事業 (高質空間形成施設)

㉓草津アミカホール特定天井等改修事業

㉔草津駅前地下駐車場エレベーター更新事業 (高質空間形成施設)

㉕草津駅前地下駐車場便所更新事業 (高質空間形成施設)

㉖市道宮町波川線他管理用カメラ整備事業 (地域創造支援事業)

▲①大路野村線道路整備事業 (道路)

▲②(仮称)くさつアキアパーク整備事業 (公園)

▲③東海道沿道無電柱化事業 (高質空間形成施設)

▲④⑦(仮称)市民総合交流センター整備事業 (地域生活基盤施設) (高次都市施設)

▲⑤草津駅西口自転車駐車場整備事業 (地域生活基盤施設)

▲⑥東海道沿道無電柱化事業 (高質空間形成施設)

▲⑧草津駅東口エスカレーター改修事業 (高質空間形成施設)

▲⑨草津駅前地下駐車場エレベーター更新事業 (高質空間形成施設)

▲⑩草津駅前地下駐車場便所更新事業 (高質空間形成施設)

▲⑪市道宮町波川線他管理用カメラ整備事業 (地域創造支援事業)

まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> 無電柱化事業による歴史的まちなみ景観の向上やオープンスペースを利用したイベントの開催によるにぎわいの創出等により、まちの回遊性の向上が図れた。 拠点施設の整備によるスポーツ環境の整備や市民交流の場の創出等により、まちの集客力の向上が図れた。 再開発ビルへの商業テナントの入居や魅力ある店舗の誘致等により、エリア経済の進展が図れた。 草津駅周辺エリアが県南部地域を牽引する源泉となるよう、さらなるまちの魅力向上に取り組んでいく必要がある。
今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、エリアごとの特性に応じた活性化と各エリアのにぎわいのまち全体への波及のため、官民連携による民間を中心とした取組を推進する。 さらなる回遊性の向上のため、まちに住む人やまちを訪れる人にとって安全で歩きやすい空間となるよう歩行者優先のウォークアブルな空間づくりを進めるとともに、公共空間等における滞在快適性の向上を図る。 さらなるまちの魅力向上に取り組むため、地域、団体、事業者、行政が連携する。 草津駅周辺エリアが県民の暮らしと経済を牽引し、広域の発展を生み出す活力の源泉となるよう、広域的な都市機能の誘導を行う。